

# 令和5年第1回鹿追町議会臨時会会議録

## 1 議事日程第 1号

日時 令和5年1月26日(木曜日) 午前10時00分 開 議

場所 鹿追町議会議場

- |             |                           |
|-------------|---------------------------|
| 日程 1        | 会議録署名議員の指名                |
| 日程 2        | 会期の決定について                 |
| 日程 3        | 諸般の報告                     |
| 日程 4        | 行政報告                      |
| 日程 5 議案第 1号 | 令和5年度鹿追町一般会計補正予算(第8号)について |

## 2 本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

## 3 出席議員(10人)

1番 清水 浩徳議員	2番 山口 優子議員	3番 畑 久雄議員
4番 台蔵 征一議員	5番 加納 茂議員	6番 上嶋 和志議員
7番 川染 洋議員	8番 狩野 正雄議員	9番 埴渕 賢治議員
10番 安藤 幹夫議員		

## 4 欠席議員(1人)

11番 吉田 稔議員

## 5 本会議に説明のため出席したもの

町 長	喜 井 知 己
教育委員会教育長	渡 辺 雅 人

## 6 町長の委任を受けて説明のため出席したもの

副 町 長	松 本 新 吾
-------	---------

総務課長	葛西浩二
総務課財政担当課長	菊池光浩
企画課長	草野礼行
保健福祉課長	西垣慎也
建設水道課長	大上朋亮

7 議会事務局職員出席者

事務局長	坂井克巳
書記	高瀬俊一

令和5年1月26日（木曜日） 午前10時00分 開議

○議長（安藤幹夫）

ただいまから、令和5年第1回鹿迫町議会臨時会を開会します。

これから本日の会議を開きます。

本臨時会は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、説明員は最小限の出席による会議といたします。

ここで御報告いたします。

吉田稔議長から、本日の会議を欠席する旨の届け出がありました。

地方自治法第106条第1項の規定により議長の職務を行います。

本日の議事日程は、お手元の配付のとおりです。

---

日程1 会議録署名議員の指名

○議長（安藤幹夫）

日程1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、1番、清水浩徳議員、2番、山口優子議員を指名します。

---

日程2 会期の決定について

○議長（安藤幹夫）

日程2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日間としたいと思います。

御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（安藤幹夫）

異議なしと認めます。

会期は、本日1日間と決定しました。

---

日程3 諸般の報告

○議長（安藤幹夫）

日程3、諸般の報告を行います。

議長としての報告事項はお手元に配付のとおりです。

内容を御覧の上、御了承願います。

## ○議長（安藤幹夫）

日程4、行政報告を行います。

喜井知己町長。

## ○町長（喜井知己）

令和5年第1回鹿追町議会臨時会が開催されるにあたり、行政の諸般について御報告申し上げます。

まず、令和4年12月14日ですけれども、地域貢献事業所への感謝状の贈呈式を行いました。令和4年度に町内において地域貢献を行なっていただいた事業所、4事業所ございましたけれども、そのうち二つの事業所を町内の株式会社三井組、もう一つは日本航空株式会社帯広支店、この二社の方においでいただきました。

残りの株式会社構研エンジニアリング、もう一つ、株式会社福田水文センター、この二社については札幌ということで感謝状は郵送させていただきました。

日本航空、構研エンジニアリング、福田水文センターについては然別湖におけるウチダザリガニの駆除であります。

三井組につきましては、町内の明きょ排水の草刈り作業ということで、当日、私は急用でどうしても外さざるを得なかったということで、松本副町長から感謝状をお贈りしたところであります。

同じく12月20日ですけれども、キャビアの試食会を町民ホールで開催いたしました。

議員をはじめ町内関係機関、あるいは鹿追町商工会、チョウザメ研究会、それから十勝総合振興局、帯広市、それから北海道新聞、十勝毎日新聞、NHK帯広放送局、それから鹿追高校の校長先生、生徒さん含めて、合計約40の方に御参加いただきました。

内容は皆さん御存じのとおりですけれども、平成26年からバイオガスプラントの余剰熱を利用してのチョウザメ飼育は8年を経過したところでありますけれども、町で飼育した2匹のチョウザメから初めてキャビアを採集し、試作品を作ることができました。同じく余剰熱を利用して栽培しているマンゴーも本年度も順調に収穫をすることができましたので、併せて試食していただいたところであります。それと鹿追高校の探究学習「しかおい創生プロジェクト」において「じゃがいもアイス」と「ホエイパン」の研究開発を行い、商品化されましたので、この試食会に併せて提供させていただいたところでございます。

この後2月に、一般町民の方、人数は30人限定ですけれども、皆さんにお知らせをして

同じような形で集会を開催したいと考えているところであります。

同じく 12 月 21 日ですけれども、企業版ふるさと納税の感謝状の贈呈を行なったところ  
であります。

この企業版ふるさと納税ですけれども、町の進める「鹿追町まち・ひと・しごと創生推  
進事業」その他、鹿追の家畜ふん尿バイオガスプラント、脱炭素等々の内容に深い御理解  
をいただきまして、帯広市昭和町にございますオールジャパンプリーダーズサービス株式  
会社 代表取締役 小森唯永様より 300 万円の御寄附をいただきました。昭和町にありま  
す会社を訪問させていただき、感謝状を贈らせていただいたところであります。

オールジャパンプリーダーズサービス株式会社、酪農関係の方は御存じの方も多いかと  
思いますが、乳用牛の凍結精液の輸入販売、受精卵の販売、その他酪農機材の輸入販売を  
主たる事業としていらっしゃる会社でありまして、町内の酪農家とも取引があるというこ  
とでございます。

御厚意のあった寄附についてはふるさと納税基金に積立てをして、今後のまちづくり寄  
附の趣旨に沿って役立てていきたいと考えております。

年が明けまして 1 月 4 日には、鹿追町新年交礼会を開催させていただきました。

年末年始の休みの期間を変更して初めてということもございまして、1 月 4 日開催とい  
うことで、この形はほぼ固定という形でこれから開催させていただきたいと思ひます。約  
70 人の御参加をいただきました。

恒例であります日本詩吟学院 上席師範 宗師 石澤岳松先生の詩吟等々もここ 2 年ぐ  
らい行なっておりませんでしたけれども、久しぶりに行わせていただいたところでありま  
す。新年ということで皆さん、新年の挨拶をそれぞれ相互にさせていただけたかなというふ  
うに思っております。

同じく 4 日ですけれども、新年交礼会の後に昨年 12 月に納車をされました脱炭素関連自動  
車ということで、三菱自動車の PHEV と日産の EV、それぞれ各 1 台導入しましたので  
納車式と併せて車両の説明ということで皆さんにも御参加をいただいたところであります。

PHEV 車は災害対応車両、EV については非常時や各種行事の電源確保についても活  
用できると思っております。また町でやっております自営線ネットワークの特に日中電力  
余剰もありますので、できる限り日中の余剰の電力を使って充電をするということその  
形も見ていただいたかなと思っておりますけれども、こういった形で今後も少しずつすけ  
ども、脱炭素車両への入れ替えというのは、年次的に進めていきたいと思っております

であります。

町の公用車、車両全体はもっとあるのですが、特殊なダンプだとかそういう車両を除いた乗用車タイプの公用車が約 60 台あるわけですが、これも水素の F C V10 台、今回の 2 台ということで少しずつ割合が上がっていくと思っております。

次に、1 月 6 日には、令和 5 年鹿追消防団の出初式が消防庁舎で開催されております。団員 40 人、来賓の皆様 40 人、後援会関係者合わせて約 110 人の参加で開催されました。

巡閲、それから行進等、皆様に見ていただきまして、その後庁舎の中に入りまして表彰式が行われました。

11 人の団員に特別功労章・功労章・勤続章・感謝状が贈られたところでございます。

来賓では、十勝総合振興局の相内宣人地域創生部長、鹿追駐屯地の古屋正樹様、新得警察署の野中稔蔵署長、議会の安藤幹夫副議長より御祝辞をいただいたところであります。

次に、1 月 8 日ですけれども、鹿追町はたちを祝う会ということで開催されました。

民法の改正によりまして、成年年齢が 18 歳に引き下げられてから初めてのはたちを祝う会ということで大半の自治体が従来どおり 20 歳の方を対象にということで開催され、本町もその形で実施したところであります。

今回のはたちを祝う会の対象者が 75 人いたということですが、うち式典には 35 人の方が参加いただいたところでございます。

20 歳の方による誓いの言葉、答辞、それから 10 年前から取り組んでいる「10 年後の自分へ」ということで 10 歳のときの自分に宛てた手紙の受け取り、それから式典の後ですけれども、それぞれ一人一人現況を話していただくという従来の形が少しずつ戻ってきたのかなと思ったところであります。

次に、1 月 19 日には、鹿追町が会長を務めます北海道家畜バイオガスプラント事業推進協議会の総会と研修会が札幌市を会場に、オンラインも併せてのハイブリッドということで開催させていただきました。

道内の会員の町長、あるいは北海道農政事務所、北海道経済産業局、北海道開発局と全体で 40 人の方の参加をいただいたところであります。

総会に引き続きまして、研修会も開催させていただきました。

今回の研修会の内容といたしましては、一つ目が「グリーン L P ガスの開発」ということで古河電気工業株式会社からお話をいただきました。

本町でも新年度から本格的にこの事業に着手される予定となっております。

もう一つ、北海道内脱炭素先行地域第1回目の選定で本町を含めて三つの自治体が先行地域に選ばれたということで、石狩市、上士幌町、それから本町、30分ぐらいの短い時間でありましたけれども、それぞれの町の取組について皆さんに講演いただいたところでございます。

次に、1月21日ですけれども、第62回の鹿追町町民スケート大会が町営スケートリンクで開催されております。

実際の出場者については幼児と小学生ということで、昨年よりは若干参加者は少なくなっておりますけれども、それでも80人以上の方が参加していただいたということで大変ありがたいと思っていますところであります。

今年もスケートリンク等の造成については、雪は例年より早めに降ったということもありましたが、1月中旬に突然の暖気があったりということで、リンクの整備管理も大変な中、関係者の皆様の御尽力で無事開催できたということで心から感謝を申し上げる次第であります。

次に、1月21日ですけれども、帯広市のとがちプラザで「日本の防衛を考える防衛講話」が開催されました。主催者は隊友会の十勝支部協議会、それから道東自衛隊家族会の共催でありまして、それぞれ後援については第4普通科連隊OB会ですとか第5後方支援隊のOB会、それから第5特科隊のOB会等々の後援ということで、講師に第3代の元陸上総隊司令官の高田克樹様をお迎えして、今のウクライナ情勢等を中心にお話をいただきました。また、高田元司令官については、本町は第5戦車大隊ですけれども生粋の戦車マンということで戦車連隊長ですとか師団長、方面総監、それから最後は陸上総隊の司令官等をお務めになった大変経験の豊富な方でございます。

先ほども申し上げましたけれども、現状ウクライナ情勢、それから今回の防衛関連3文書の関係ですとか、大変ためになるお話をお伺いしたと思っていますところでございます。

最後になりますが1月23日ですけれども、公平委員制度70周年記念総務大臣表彰が昨年ございまして、本町から公平委員委員長の福井博幸さん、それから石川修さんに対して総務大臣表彰が贈られましたので、伝達させていただいたところであります。

福井委員長につきましては現在まで17年間、それから石川委員については14年間公平委員を務めていただいております。公正な人事行政の確立に御尽力いただくとともに、行政の民主的かつ能率的な運営に御貢献をいただいたということでございます。

以上申し上げまして行政報告といたします。

ありがとうございました。

○議長（安藤幹夫）

これから行政報告に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

4番、台蔵征一議員。

○4番（台蔵征一）

今後の予定の中に、令和4年度新エネ大賞表彰式というのがありますけれども、新エネ大賞の表彰される内容について御説明お願いいたします。

○議長（安藤幹夫）

草野企画課長。

○企画課長（草野礼行）

私からお答えをさせていただきます。

以前北海道でも大賞を受賞したことがあるのですけれども、これ全国での対象ということで今回順番でいくと3番目ぐらいのものなのですけれども、それに選定をされましたので、それに副町長と企画課の担当と東京に行って授賞いただけるということです。

申し訳ございません。

自営線ネットワークの事業について全体の3位ぐらいの賞ですけれども、それを受賞という内容でございます。

○議長（安藤幹夫）

よろしいですか。

ほかに質疑ありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（安藤幹夫）

質疑なしと認めます。

これで行政報告を終わります。

---

日程5 議案第1号 令和4年度鹿迫町一般会計補正予算（第8号）について

○議長（安藤幹夫）

日程5、議案第1号、令和4年度鹿迫町一般会計補正予算（第8号）についてを議題とします。

本件について、提案理由の説明を求めます。

松本新吾副町長。

○副町長（松本新吾）

議案第1号は、令和4年度鹿追町一般会計補正予算（第8号）となるものであります。

令和4年度鹿追町一般会計補正予算（第8号）は、次に定めるところによるといたしまして、第1条は、歳入歳出予算の補正であり、歳入歳出にそれぞれ3,141万6,000円を追加しまして、総額を78億9,240万2,000円とするものであります。

補正予算の内容につきまして、歳出、8ページより御説明いたします。

総務費、総務管理費、一般管理費は財源内訳の補正であります。

衛生費、保健衛生費、保健指導費で伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金事業を行うため、報酬で59万9,000円、職員手当等で18万7,000円、共済費で11万2,000円、需用費、消耗品費で8万5,000円、役務費で1万4,000円、使用料及び賃借料で42万9,000円、負担金補助及び交付金で合計499万円のそれぞれ追加。

土木費、道路橋りょう費、道路維持費で除排雪経費としまして、委託料で2,000万円、使用料及び賃借料で500万円のそれぞれ追加であります。

次に、歳入、7ページから御説明いたします。

国庫支出金、国庫補助金、衛生費国庫補助金の保健衛生費補助金で607万3,000円の追加。

道支出金、道補助金、衛生費道補助金の保健衛生費補助金で118万4,000円の追加。

款項目、繰越金の前年度繰越金で2,415万9,000円の追加であります。

以上、鹿追町一般会計補正予算（第8号）について御説明申し上げます。

御審議の上、議決を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（安藤幹夫）

これから質疑を行います。質疑ありませんか。

1番、清水浩徳議員。

○1番（清水浩徳）

今年は雪が多くて除雪対応に当たられております職員には感謝申し上げます。

しかしながら、町民の数名の方から歩道の除雪について改善意見がございました。

除雪直後、ロータリー車で歩道を除雪していただいているのですがけれども、真っすぐ進まずに歩道をジグザグに行くような感じでかなり荒れた状態であります。かつ除雪速度が速いのか雪がかなり残った状態で、通学をする学生等が歩道を歩けない状況でありまして、車道を歩いていくと、危険な状態であるという意見が出ておりますので歩道の除雪要領に

ついて検討、改善を要望したいと思います。

○議長（安藤幹夫）

大上建設水道課長。

○建設水道課長（大上朋亮）

先ほど歩道の除雪につきまして御指摘を受けておりましたけれども、現在、歩道の除雪につきましては直営の部分と一部業者委託している部分とございますので、その辺につきまして今後御指摘を受けないように、除雪のやり方ですとか、それにつきまして検討、指導してまいりたいと考えておりますので、御理解のほどよろしくお願ひしたいと思ひます。

○議長（安藤幹夫）

ほか、質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（安藤幹夫）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（安藤幹夫）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第1号を採決します。この採決は起立によって行います。

お諮りします。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は御起立願ひます。

起立9人

○議長（安藤幹夫）

起立多数であります。

よって本案は原案のとおり可決されました。

以上で本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで閉会します。

閉会 10時29分